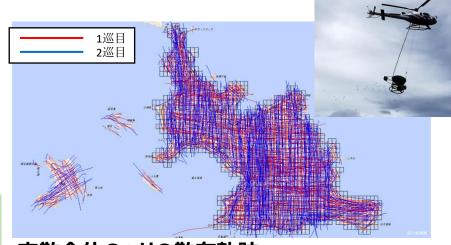
兄島における殺鼠剤空散の実施結果及び対応状況

殺鼠剤空散の実施について

- 実施期間 11月1日~15日
- 対象 兄島、人丸島、瓢箪島、西島
- 計25 kg/ha程度(全体で21.t程度)散布
- 散布量内訳 1巡目 11月2日~11月 8日 散布量 11.03t 2巡目 11月8日~11月12日 散布量 10.57t
 - ・予定していた全量を散布。
- ・散布機の高度を低くして、殺鼠剤が風にあおられに くくした。
- ・前回(2016年)と異なり、海岸ギリギリまで散布。
- ・飛行ログを見返して、補正散布 (飛べていない又は 飛行間隔が開いてしまった地域について再度散布)。



空散全体のヘリの散布軌跡

殺鼠剤の回収について

- 兄島:小河川・オガサワラハンミョウ裸地での回収
- 洋上流出対策:海上、父島の海岸での回収
- 洋上及び海岸における殺鼠剤回収量(1袋10g)
 洋上 中身なし 389袋 中身あり 12,872袋
 海岸(父島島内4か所) 40袋

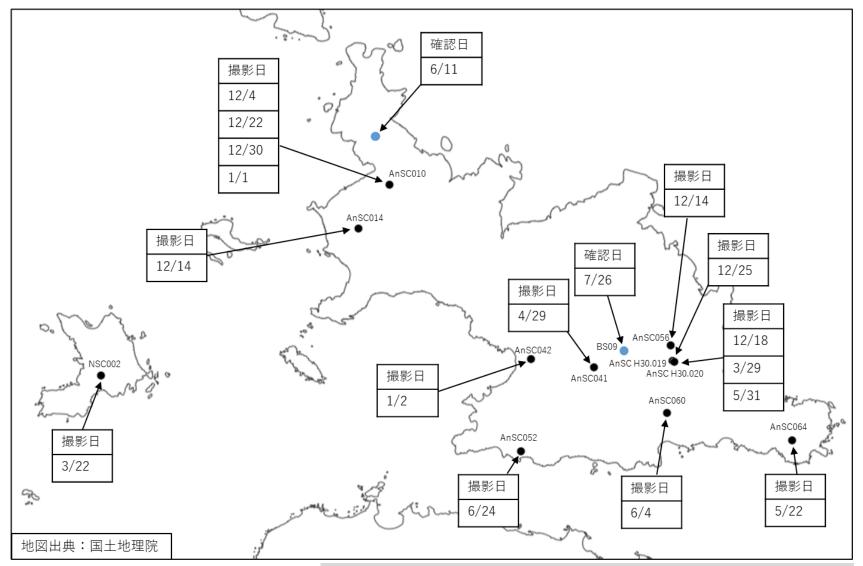
洋上に流出した殺鼠剤の回収作業



殺鼠剤空中散布後のネズミ類撮影状況

※2025/7/31回収分まで

- ベイトステーションでの検出(糞)
- センサーカメラでの検出※

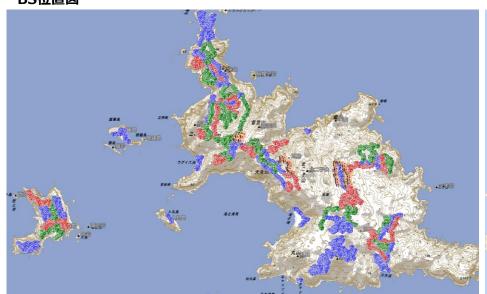


2025年7月31日時点で13地点でネズミ類を確認した。

※センサーカメラでの検出はいずれも1枚

BS再稼働・センサーカメラデータ収集

BS位置図



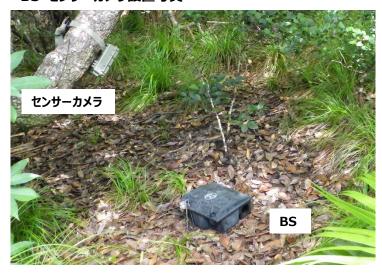
センサーカメラ位置図



- ○兄島・西島島内のネズミ検出を受け、2月より、 兄島内約1,600基のBSの稼働を再開 西島内約200基は5月より再開
- 〇兄島124基、西島6基箇所のセンサーカメラは月1回。 データ回収を行い、ネズミの密度をモニタリング

センサーカメラでの撮影や、BS内の糞など、ネズミの 痕跡が見つかった場合は、殺鼠剤の手撒きを実施

BS・センサーカメラ設置写真



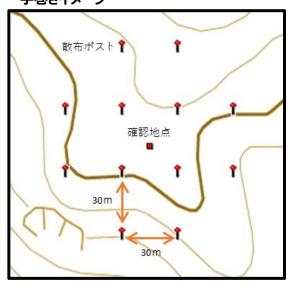
殺鼠剤の手撒き実施状況

通し番号	ネズミ撮影・確認日	カメラ番号・BS	エリア	手撒き1回目	手撒き2回目	散布量(kg/回)
1	2024/12/14	AnSC 056	万作北部	1月28日	2月13日	10
2	2024/12/18	AnSC H30.020	万作北部	1月28日	2月13日	10
3	2024/12/25	AnSC H30.019	万作北部	1月28日	2月13日	10
4	2025/1/2	AnSC 042	滝之浦	3月4日	3月13日	12
5	2024/12/4、22、30、2025/1/1	AnSC 010	乾沢	3月3日	3月14日	12
6	2024/12/14	AnSC 014	立神山	3月14日	3月14日	12
7	2025/3/22	NSC 002	西島中部	7月5日		12
8	2025/3/29	AnSC H30.020	万作北部	6月24日		12
9	2025/4/29	AnSC 041	тм林内	6月16日		12
10	2025/5/22	AnSC 064	家内見崎	6月17日		12
11	2025/5/31	AnSC H30.020	万作北部	7月4日		24
12	2025/6/4	AnSC 060 MS-6	万作	7月17日		12
13	2025/6/11	BS	ホワイトロック一乾	6月21日		12
14	2025/6/24	AnSC 052	タマナ	7月17日		12
15	2025/7/26	電柵前直営BS No.9	電柵前			

空散後~令和6年度末(オレンジ色): 2回手撒き 令和7年度(青色):BS全基再稼働を受け、1回手撒き

手撒き作業について

手巻きイメージ





- ・ネズミの確認地点を中心に 12か所の散布ポストを一辺 30mの格子点上に配置。
- ・各散布ポストで1kgの殺鼠 剤を周囲に散布。

ネズミ撮影・確認回数と殺鼠剤手撒き実施回数

